



## 【別表 1】 本表②及び本表③の年数等

	年 数	
年金の残存期間	a	_____ 年
相続等の時(年金の支払開始日)の年齢に応じた別表 2 により求めた年数	b	( _____ 歳) ⇒ _____ 年
保証残存期間	c	_____ 年

○ 上の a から c の記載の状況に応じ、下記の表に当てはめて本表②及び③に記載する年数等を求めます。

	本表②に記載する年数	本表③に記載する金額
a のみ記載がある場合	a の年数	年金の支払総額（見込額）
b のみ記載がある場合	b の年数	
a と b に記載がある場合	a と b のいずれか短い年数	
b と c に記載がある場合	b と c のいずれか長い年数 ※ ただし、b と c の年数が別表 3 に掲げる組合せに該当するときは、b と c のいずれか短い年数	年金の支払総額（見込額） ※ ただし書に該当するときは、以下の算式で計算した金額
a・b・c のいずれにも記載がある場合	b が a より短いとき b が a より長いとき	a の年数 年金の支払総額（見込額）

## 【算式】

$$\text{年金の支払総額（見込額）} = \frac{\text{b と c のいずれか長い年数}}{\text{b と c のいずれか短い年数}} \times \text{本表③に記載する金額} \quad (\text{小数点以下切捨て})$$

## 【別表 2】 b の年数

b の年齢	b の年齢に応じた年数		b の年齢	b の年齢に応じた年数		b の年齢	b の年齢に応じた年数	
	男	女		男	女		男	女
36	40	45	51	26	31	66	14	18
37	39	44	52	25	30	67	14	17
38	38	43	53	25	29	68	13	16
39	37	42	54	24	28	69	12	15
40	36	41	55	23	27	70	12	14
41	35	40	56	22	26	71	11	14
42	34	39	57	21	25	72	10	13
43	33	38	58	20	25	73	10	12
44	32	37	59	20	24	74	9	11
45	32	36	60	19	23	75	8	11
46	31	36	61	18	22	76	8	10
47	30	35	62	17	21	77	7	9
48	29	34	63	17	20	78	7	9
49	28	33	64	16	19	79	6	8
50	27	32	65	15	18	80	6	8

## 【別表 3】 b と c の組合せ

b と c のいずれか一方がイの年数で他方がロの年数のとき (イの年数を本表②に記載します。)	
イ	ロ
10 年	11 年
13 年	16 年
14 年	16・17 年
15 年	16～18 年
20 年	26・36～38 年
21 年	26・27・36～39 年
22 年	26～28・36～41 年
23 年	26～30・36～42 年
24 年	26～31・36～44 年
25 年	26～32・36～45 年
26 年	36 年
27 年	36～38 年
28 年	36～40 年
29 年	36～41 年
30 年	36～42 年

## 【別表 4】 本表⑦の単位数

○ 本表②の年数が 10 年以下の場合

本表②の年数	単位数 (本表⑦に記載)	本表②の年数	単位数 (本表⑦に記載)
1 年	0	6 年	15
2 年	1	7 年	21
3 年	3	8 年	28
4 年	6	9 年	36
5 年	10	10 年	45

○ 本表②の年数が 11 年以上の場合

$$\text{②の年数} \times \left( \frac{\text{②の年数}}{\text{【調整年数】}} - 1 \right) = \text{単位数}$$

## 【調整年数】

本表②の年数	調整年数	本表②の年数	調整年数
11 年から 15 年	1 年	26 年から 35 年	13 年
16 年から 25 年	5 年	36 年から 55 年	28 年

## 【別表 5】 本表⑫の金額（申告又は更正の請求を行う年分ごとに計算します。）

各年の年金支払額	1 単位当たりの金額 (本表⑧の金額)	単位数 (A ÷ B) (注)	本表⑫に記載する金額 (B × C)
A	B	C	円

(注) 小数点以下切捨て。  
小数点以下の端数が生じないときは、「A ÷ B - 1」を記載します。